



イベント・シンポジウム等実績報告書 | 配分事業費：1,290千円

SUAC映画祭

目的・趣旨

他の政令指定都市に比べ映画館数が少なく、多様な映画を見る機会が限られる浜松市において、一般的には流通しにくい社会性・芸術性の高い作品（映画）を上映し、同時に映画にちなんだワークショップやトークイベントを行い、異文化理解と地域交流を実現する映画祭を開催した。商店街、文化施設やアーティスト、専門学校等、様々な方の協力を得て活動することで、映画祭＝大学を通して地域の活動やヒトを知ってもらい、交流から新たな活動が生まれる、つまり大学が地域交流のハブとなることを目指した。また、文化政策学部の学びとデザイン学部の学びを生かして運営することで、本学の特徴を広く知ってもらおう機会にした。

日時・場所

平成29年4月1日から平成30年3月31日 静岡文化芸術大学、万年橋パークビル

体制

(実施代表者) 文化政策学部 芸術文化学科 准教授 高島 知佐子

共催・後援等

(協力) 学校法人ミズモト学園 東海調理製菓専門学校、シネマイーラ、
事業協同組合浜松ショッピングセンター、浜松市鳴江アートセンター
(助成) 公益財団法人浜松市文化振興財団

内容

6月と12月にそれぞれ3日間の映画祭を開催した。作品を上映するだけでなく、上映後に毎回、映画にちなんだワークショップやトークイベントを行うことで、映画祭を通じた文化理解と地域交流を深めた。

【第1回上映作品】

タイトル	制作国	日本劇場公開年
パレエボーイズ	ノルウェー	2015年
やさしい本泥棒	アメリカ	日本劇場未公開
LIFE!	アメリカ	2014年
おいしいコーヒーの真実	イギリス・アメリカ	2008年
マリーゴールド・ホテルで会いましょう	イギリス・アメリカ アラブ首長国連邦	2013年
ダブリンの時計職人	アイルランド	2014年

【第2回上映作品】

タイトル	制作国	日本劇場公開年
シーヴァス 王子さまになりたかった少年と負け犬だった闘犬の物語	トルコ	2015年
ローマに消えた男	イタリア	2015年
裸足の季節	トルコ	2016年
歌声にのった少年	パレスチナ	2016年
少女は自転車に乗って	サウジアラビア	2013年
これは映画ではない	イラン	2012年
ゴッさんの仮装大賞	中国	2014年

結果・成果

2回の映画祭で、合計551名の参加があった。特に浜松市内の高校生や地域の30代・40代の夫婦や男性といった、普段大学にはこない層も来場してくれたことは大学が地域のハブとなる上で大きな成果だったのではないかと考える。また、1回目は東海調理製菓専門学校とゆりの木通り商店街のバザールの協力により実施した映画祭が、2回目では、ゆりの木通り商店街の各商店や鴨江アートセンターの協力も得て実施することができ、参加者から「こんな活動や場所があったなんて知らなかった」という声を聞いたことは、イベントの目的を一定程度達成できたのではないかと思う。

